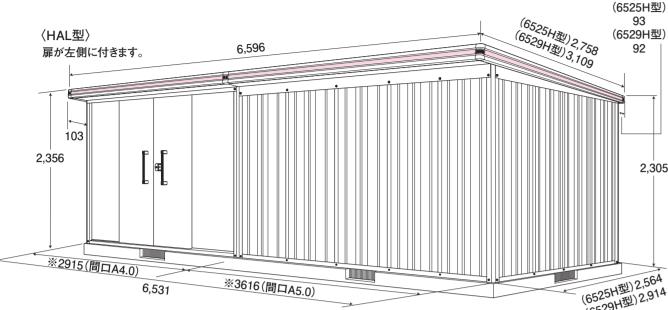
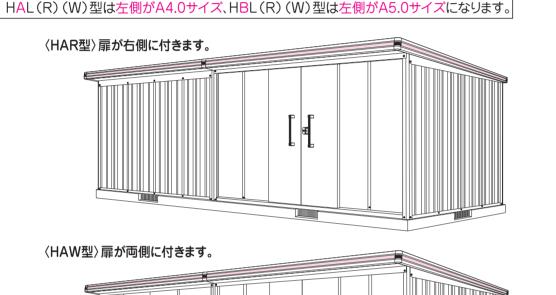
ヨド物置 組立説明書 LMD-6525H型·6529H型

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。 組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。

※この組立説明書は「6529HAL型」の組立手順を基準に説明しています。 「HA(B)R型」「HA(B)W型」も基本的な構造及び組立手順は同じです。よくお読みの上、組立を行ってください。





※6525H·6529Hは間口A4.0サイズと間口A5.0サイズの連結タイプです。

●設置場所の制限

●建物の屋上には設置しないでください。●バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。

- ●大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
- ●崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。 ●給湯器の前には設置しないでください。

●組立施工の際には

△注意

- ●アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。●組立の際には手袋を着用してください。
- ●梱包・組立部材で重量物は運搬、据付の際に複数人数で行ってください。
- ●組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。
- ●風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。 ●高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
- ●組立後、各部のボルト·金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。

●施工にあたって

1.まず御注文通りの商品かどうかを確認してください。

【〈HAL(R)(W)型〉はA4.0間口が左側になります。〈HBL(R)(W)型〉はA5.0間口が左側になります。 〈HA(B)L型〉は扉が左側、〈HA(B)R型〉は右側、〈HA(B)W型〉は両側になります。

2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立てしてください。 3.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。

※安全のため必ず手袋を着用してください。

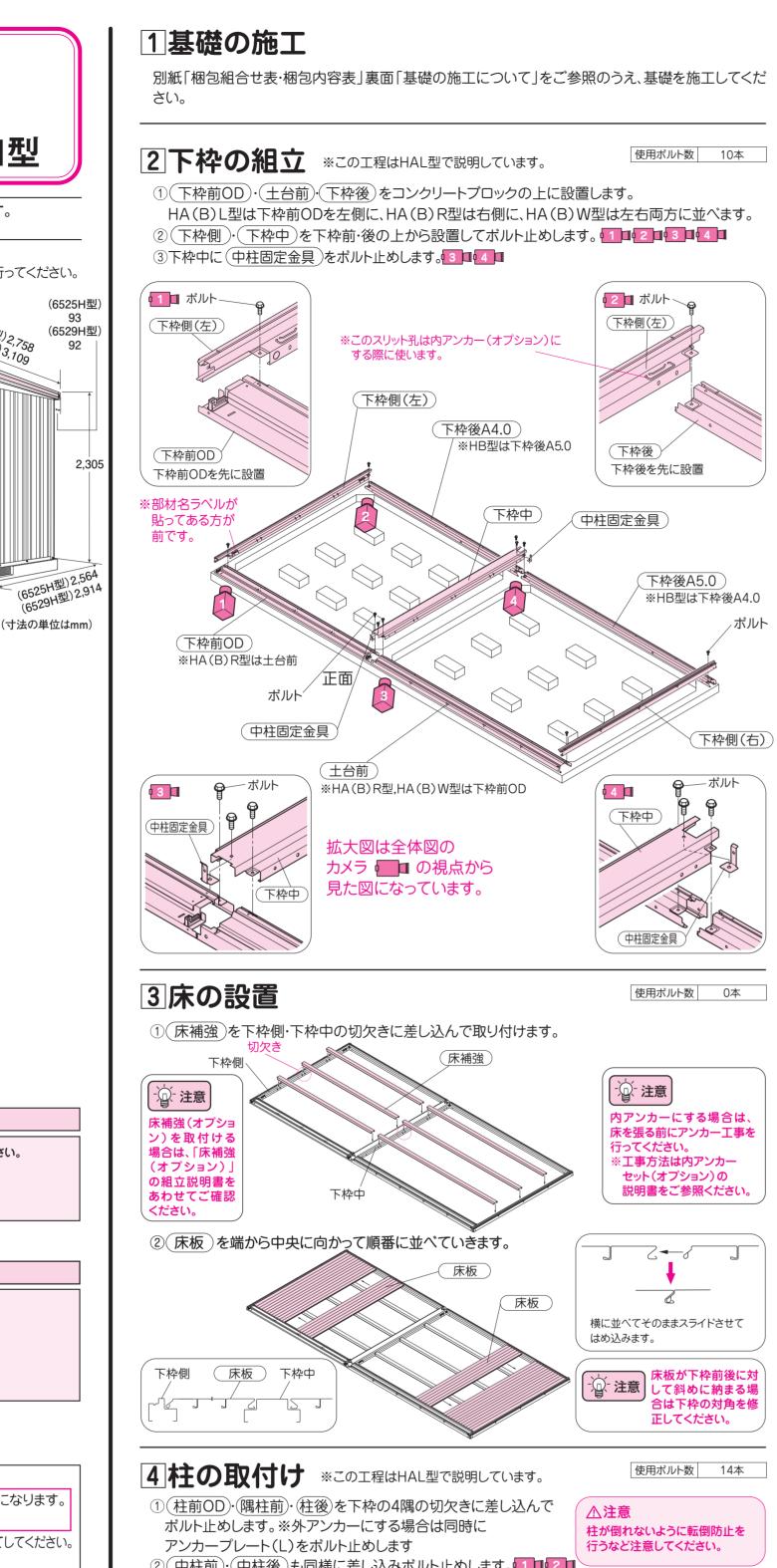
4.部材名称の右・左は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。 5.部材の組立ては、ボルトの孔に合わせて組立ててください。ボルト孔が合わなくなった場合は、 ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。

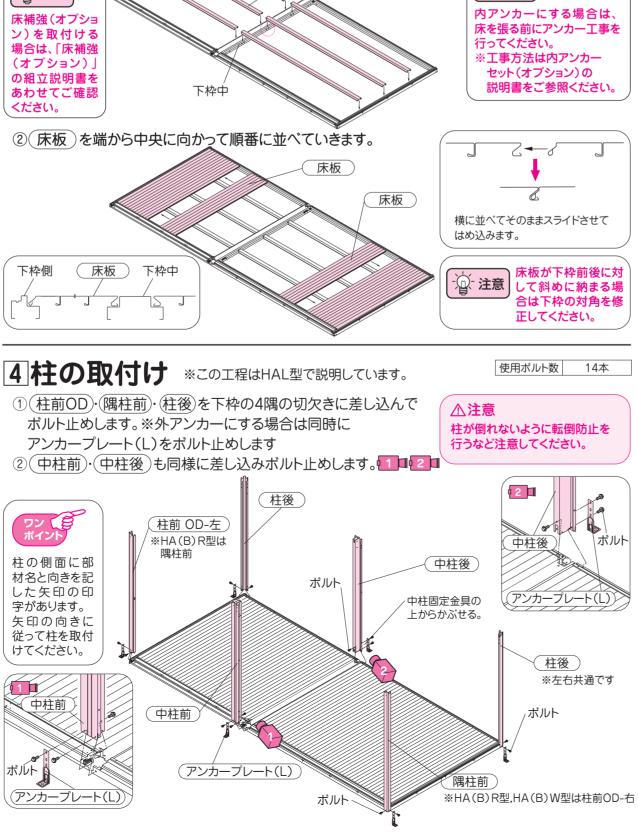
●組立てに必要なもの

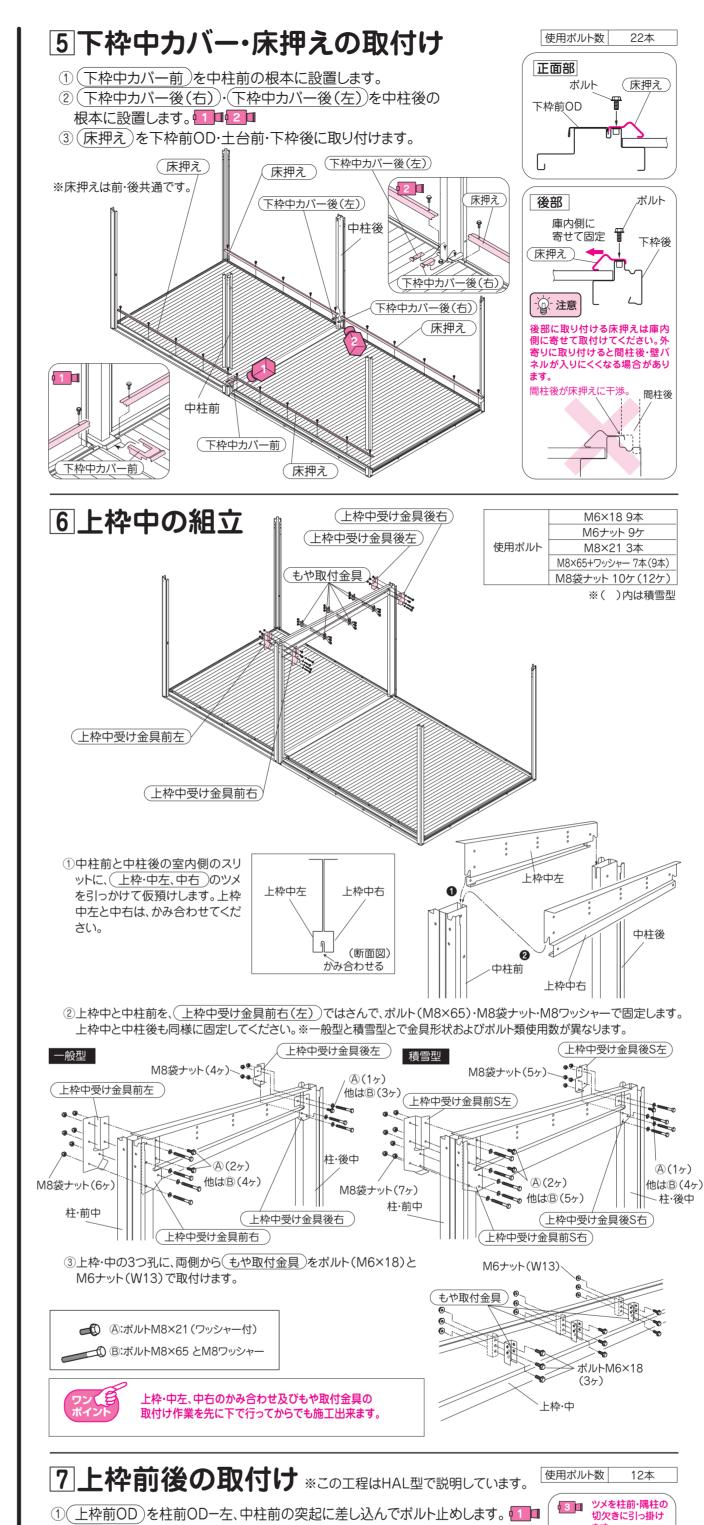
・軍手・水準器・脚立・M6,M8ボルト締結用のスパナ又はモンキー

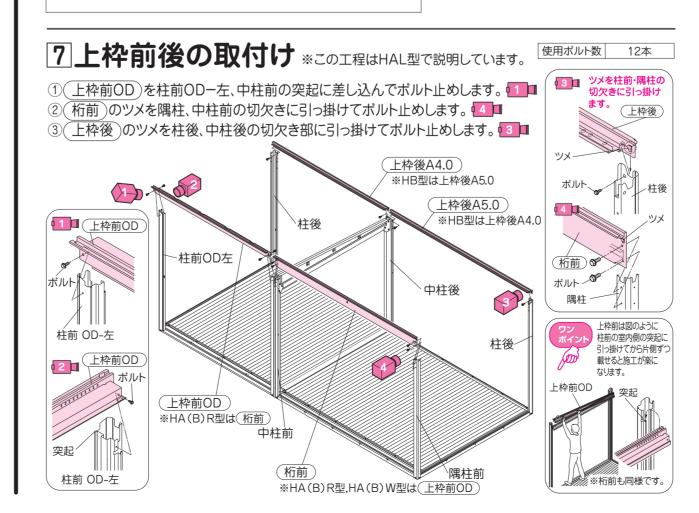
●使用ビス一覧

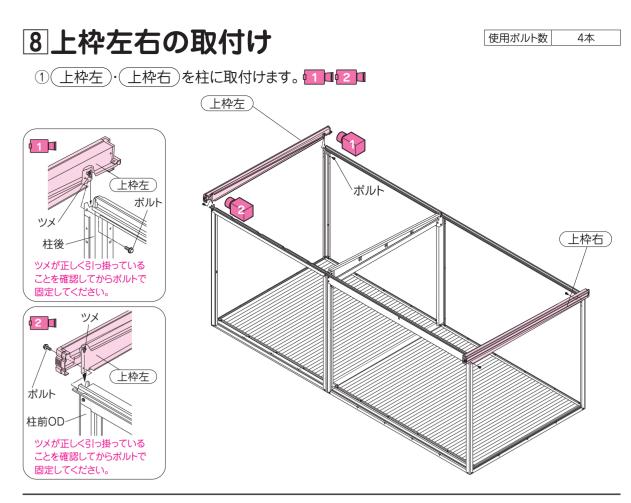


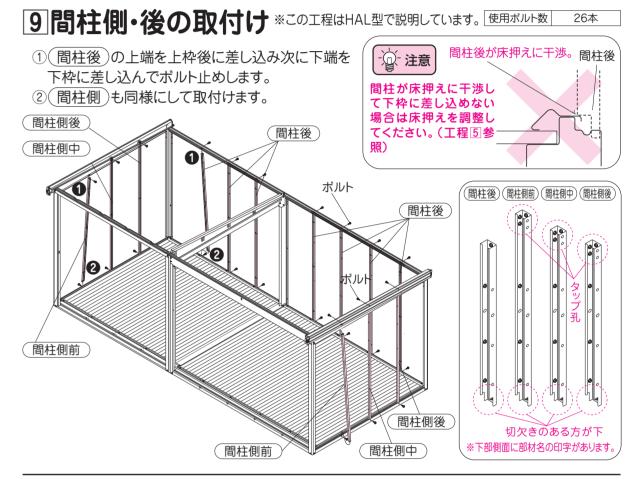


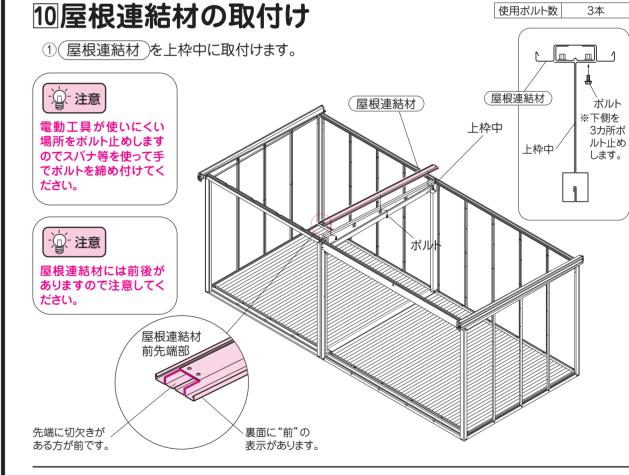


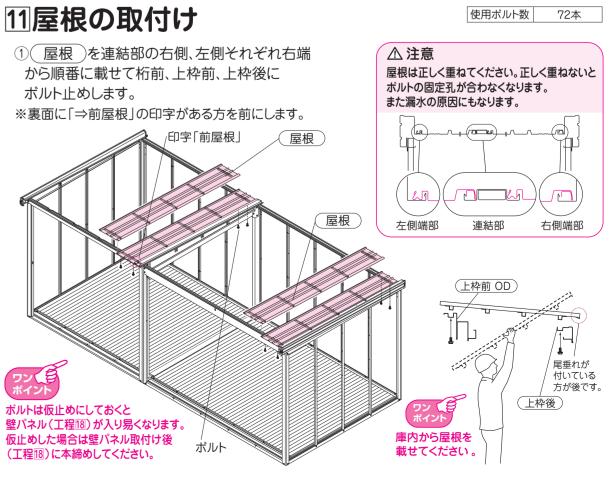


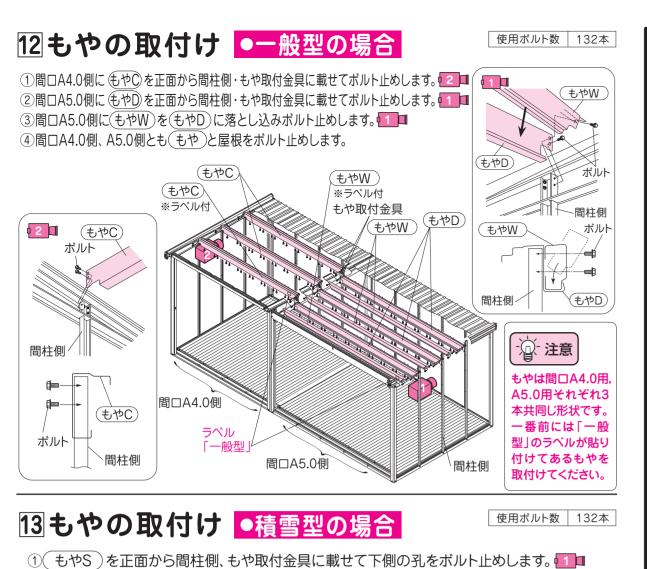


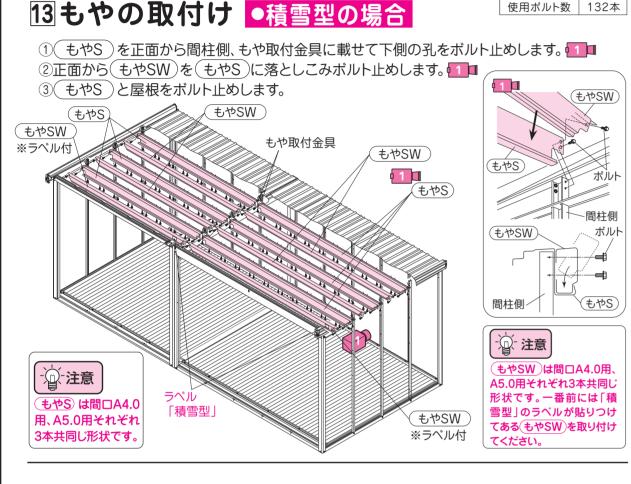


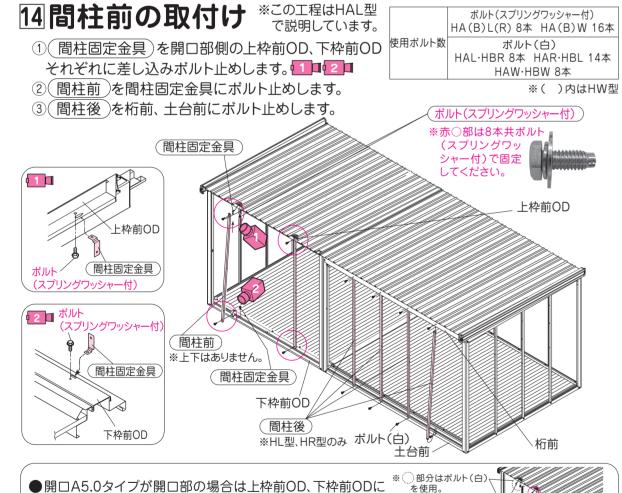


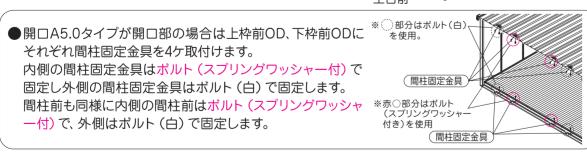












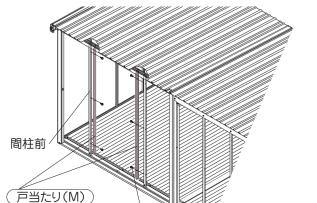
※扉吊り込み後に扉に干渉しないように前後調整して固定してください。- 工程図参照

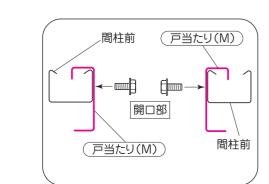
15戸当たりの取付け

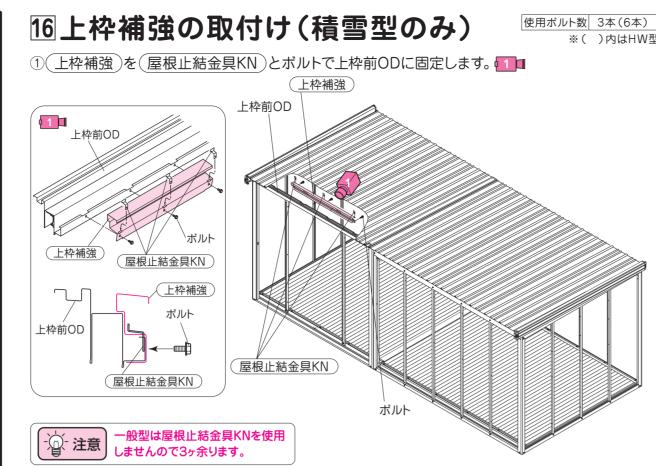
※上下はありません。

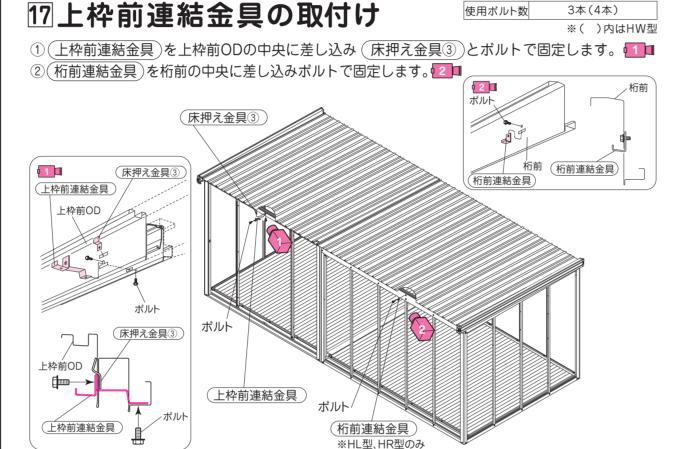
※この工程はHAL型で 使用ボルト数 6本(12本)

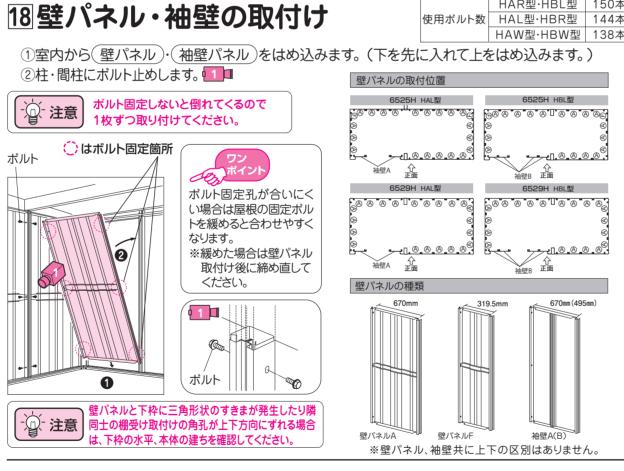
① 戸当たり(M) を開口部側の間柱前に仮止めします。







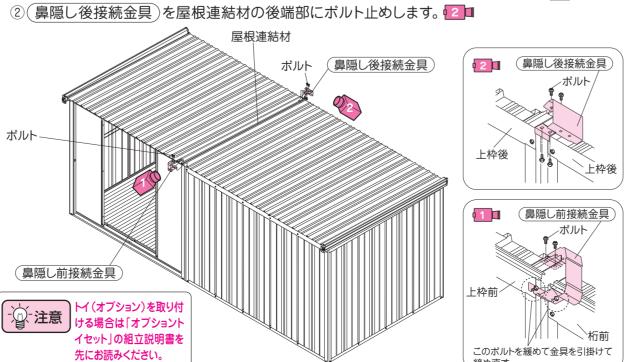


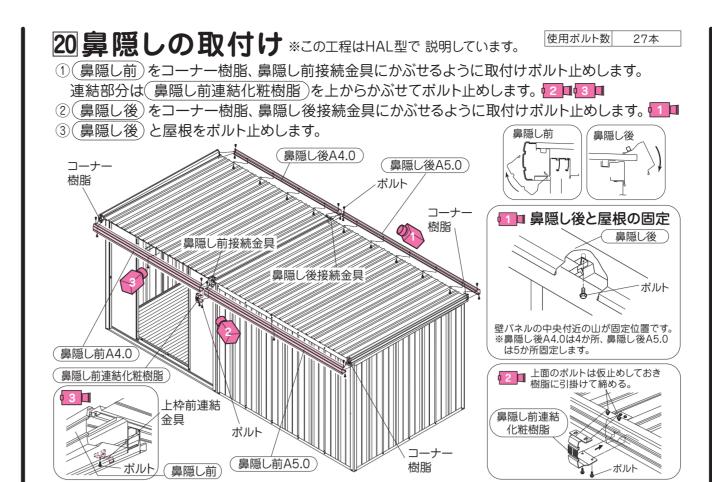


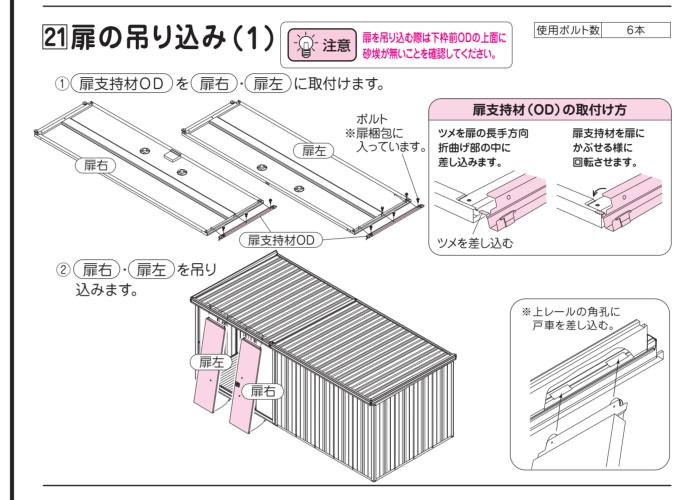
19鼻隠し接続金具の取付け

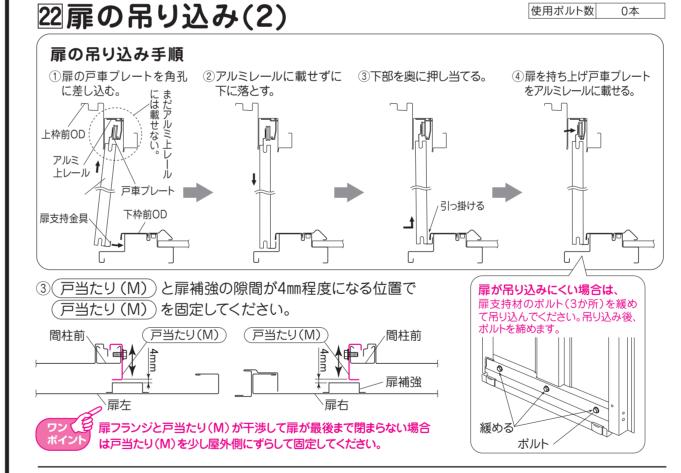
① (鼻隠し前接続金具)を屋根連結材の前端部と上枠前にボルト止めします。上枠前のボルトは 一旦ゆるめて鼻隠し前接続金具の下部切欠きをひっかけてボルトを締め直します。 📶 💵

使用ボルト数 6本









23戸車上昇防止プレートの取付け



使用ボルト数 0本

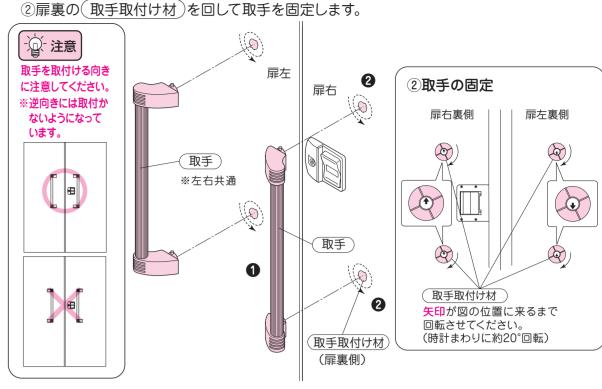
車上昇防止プレートODを取外

してください。



(1) 取手)を扉右・扉左の取付け孔に差し込みます。※向きがありますので注意してください。

使用ボルト数 0本

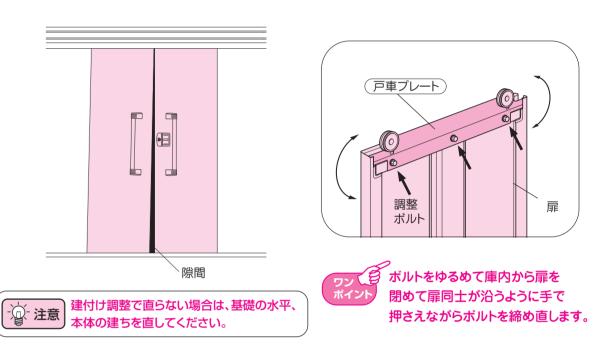


25扉の建付け調整

①扉を閉めて扉と扉との隙間を確認します。

隙間がある場合や隙間が無くても鍵が掛かりにくい場合は、

戸車を固定しているボルト (調整ボルト)をゆるめて調整します。

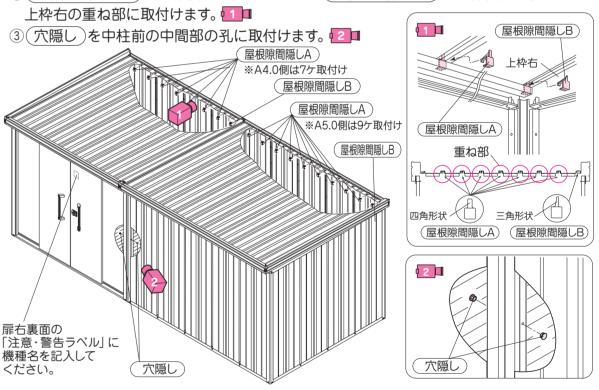


26その他部品の取付け

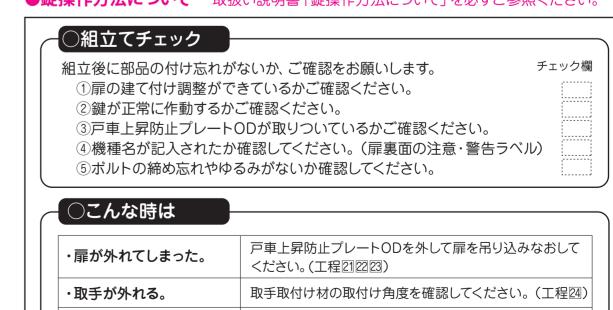
①扉裏面の注意・警告ラベルに〝機種名〟を記入します。

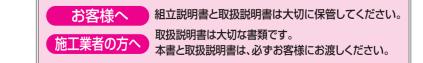
②(屋根隙間隠しA)を上枠後の屋根の重ね部に、(屋根隙間隠しB)を上枠後の屋根と

上枠右の重ね部に取付けます。 111



●錠操作方法について 取扱い説明書 「錠操作方法について」を必ずご参照ください。





・**扉が最後まで閉まらない。** 戸当たり (M)を調整してください。 (工程図)



使用ボルト数 0本